

平成21年度みやぎ食の安全安心消費者モニター アンケート結果報告(登録時)

■アンケート実施内容

- ・対象者は、平成21年中に新たに登録したみやぎ食の安全安心消費者モニターである（186人）。
- ・回答者数は、147人である（平成15年は968人、18年は306人、19年は152人、20年は163人）。
- ・回収率は、79.0%である（平成15年は43.4%、18年は75.2%、19年は88.4%、20年は84.0%）。
- ・調査実施期間は、平成21年1月～12月に郵送で実施した。

■アンケート対象者属性

- ・50代が27.9と最も多く、60歳以上の占める割合も31.3%と高いが、最も食品を消費すると考えられる30代～40代も37.4%と同程度である。また、男性が21.1%、女性が78.9%を占める。

・年代別内訳

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
5	20	35	41	33	12	1	147

・男女構成

男性	女性	計
31	116	147

(単位：人)

■アンケート結果の表示について

- ・平成15年のデータと比較できる項目は、平成15年と21年の2か年をグラフとして示した（グラフが判読しにくくなるため）。また、平成15年のデータと比較できない場合は、平成18年～21年のデータをグラフとして示した。
- ・年齢階層別に集計した結果、50歳未満と50歳以上の回答者で回答結果の傾向が異なる設問については、年齢別（50歳未満と50歳以上の2階層）の集計結果も一部示した。

<結果要約>

1. 食品購入時の行動について

消費者は、食品を購入する際に「安全性」を最も重視する。この傾向は、年々強くなってきている。また、「時期（旬のもの）」重視も少しずつ増加傾向にある。「新鮮さ」を重視する割合は多いものの、減少傾向である。

2. 表示の確認度と食品表示に不満を感じること

消費者は、食品購入の際に「消費期限・賞味期限」と「原産国や原産地」を確認し、次に「原材料」を確認して購入している。

食品の表示については、「原産地表示がない」、「文字が小さすぎて見にくい」、「表示の位置や言葉がまちまち」といったことに不満が多い。

3. 食品の安全性について

食品の安全性に対する不安は、これまで年々増加していた「大いに不安を感じている」割合が平成21年は大きく減少しており、消費者の食品に対する不安感の高まりは落ち着きを見せてきている。

特に不安を感じる項目は「輸入食品の安全性」、「食品添加物」、「食品表示の偽装」、「無登録農薬の使用や農薬の残留」である。

1. 食品購入時の行動

(1) 食品を買うときに重要だと思うこと

問 あなたが食品を購入する際に、特に重要だと思っていることは何ですか？
最も重要だと思うことに◎、次に重要だと思うものに○をつけてください（◎，○は各1つずつ）。

食品を買うときに最も重要な項目は、「安全性」との回答が68.7%を占め、年々増加傾向にあったものが平成21年は前年と同程度となっている。次いで「新鮮さ」（15.6%）と回答しており、この項目は逆に年々減少傾向にあったものが前年より増加に転じている。その他の項目では、増加傾向にあった「産地・メーカー」が3.4%と低下しており、「時期（旬のもの）」が6.1%と増加している。

次に重要な項目として多いのは、「新鮮さ」（31.3%）であり、次いで「味や品質」、「産地・メーカー」、「価格」等である。（図1）

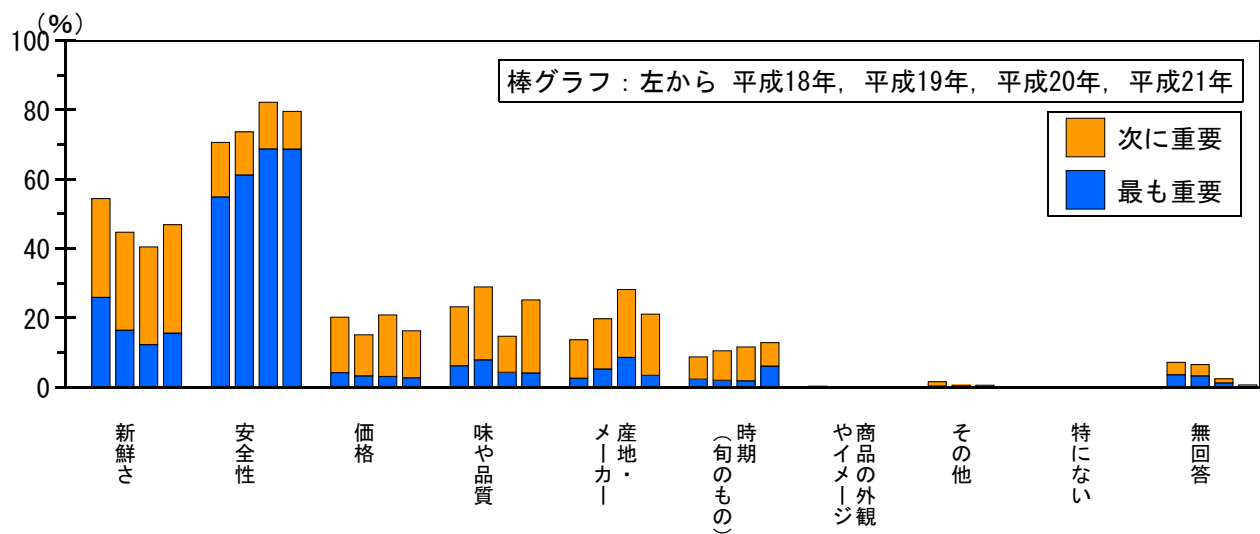


図1 食品を購入する際に重要とする項目

年齢別では、有意な差は認められなかった。

(2) 買い物についての考え方や行動

問 買い物について、あなたの考え方や行動に特によくあてはまるものをお選びください（○は3つまで）。

買い物をする際に「安全性に配慮した食品かどうか重視する」、「価格が品質や新鮮さ等に見合っているか検討する」、「多少価格が高くても外国産よりも国内産の食品を買う」の回答を選んだ人の割合がそれぞれ60%を超え、その他の項目と比較して高い回答率である。（図2）

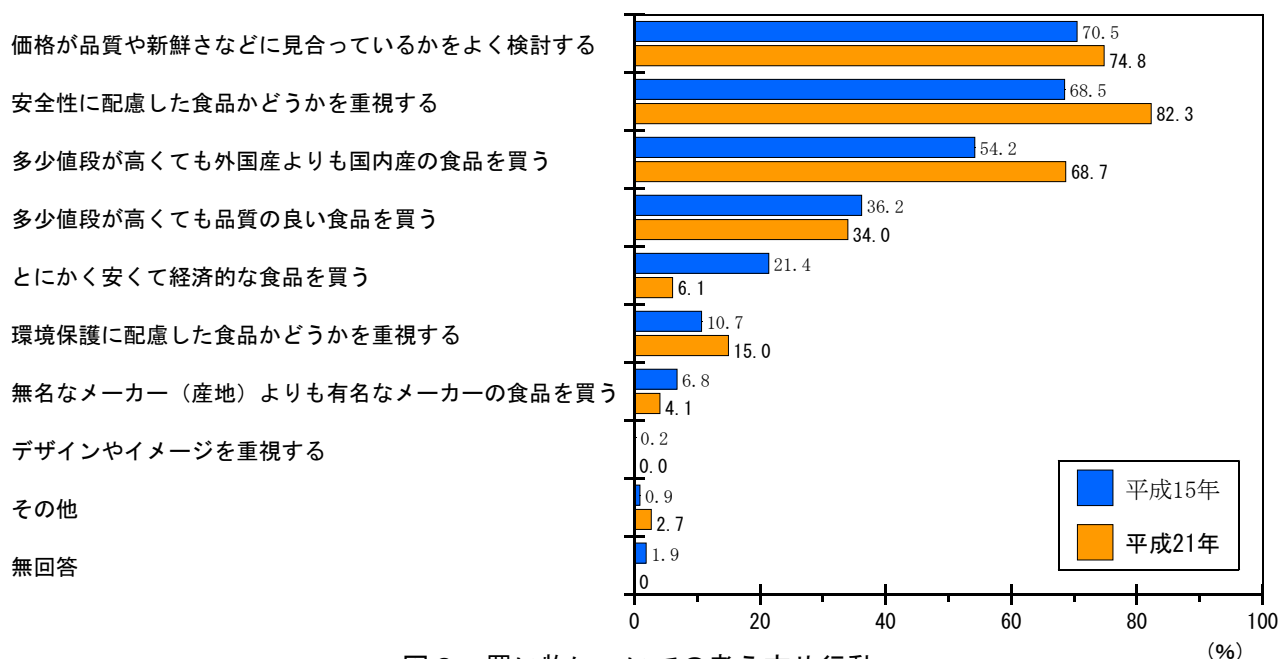


図2 買い物についての考え方や行動

年齢別では、50歳未満と比較して50歳以上で「環境保護に配慮した食品かどうかを重視する」が有意に高い。（図3）

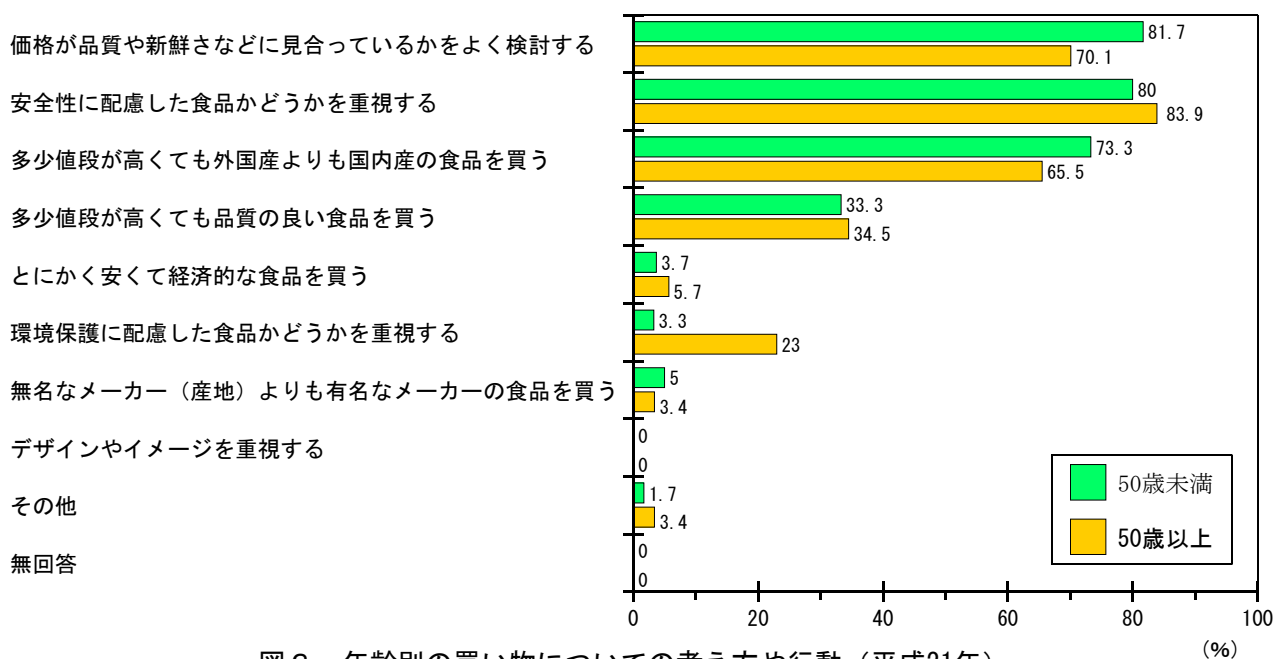


図3 年齢別の買い物についての考え方や行動（平成21年）

2. 表示の確認度と重視する点

(1) 食品表示の確認頻度

問 食品の購入時に、以下の表示についてどのような確認をしていますか？

イ 消費期限、賞味期限の日付

消費期限、賞味期限の日付については、平成21年は85.7%の回答者が「たいてい確認している」と回答しており、平成15年と比して若干増加している。「どちらかという確認している」をあわせると、ほぼ全ての回答者が消費期限・賞味期限を確認している。(図4)

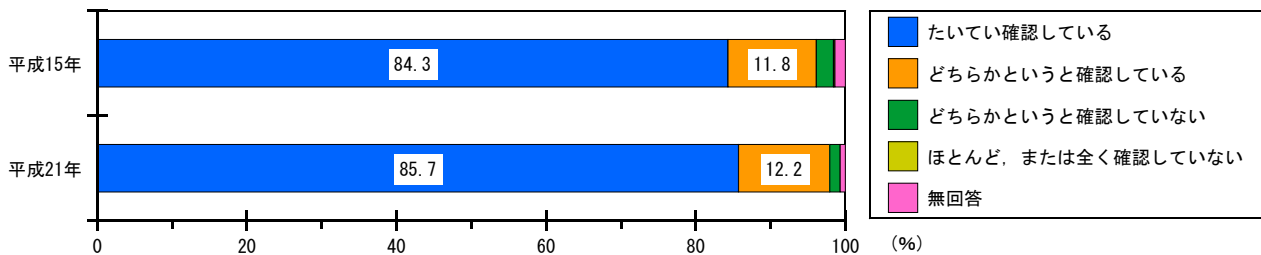


図4 消費期限、賞味期限の日付

年齢別では、有意な差は認められなかった。

ロ 原産国・原産地や製造者の情報

原産国・原産地や製造者の情報については、平成21年は82.3%の回答者が「たいてい確認している」と回答し、平成15年と比較して20ポイントと大幅に増加している。「どちらかという確認している」をあわせると、ほぼ全ての回答者が原産国・原産地や製造者の情報を確認して購入している。(図5)

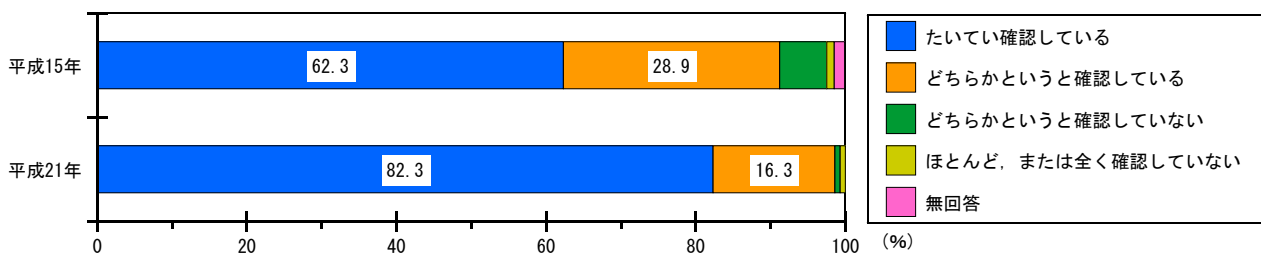


図5 原産国・原産地や製造者の情報

年齢別では、有意な差は認められなかった。

ハ 原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）

原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）の情報については、平成21年は53.1%の回答者が「たいてい確認している」と回答している。平成20年の調査では49.

7%であり、昨年と比較しても増加している（グラフ略）。「どちらかという確認している」を合わせると、89.2%が原材料を確認して購入しており、平成15年と比較すると増加している。（図6）

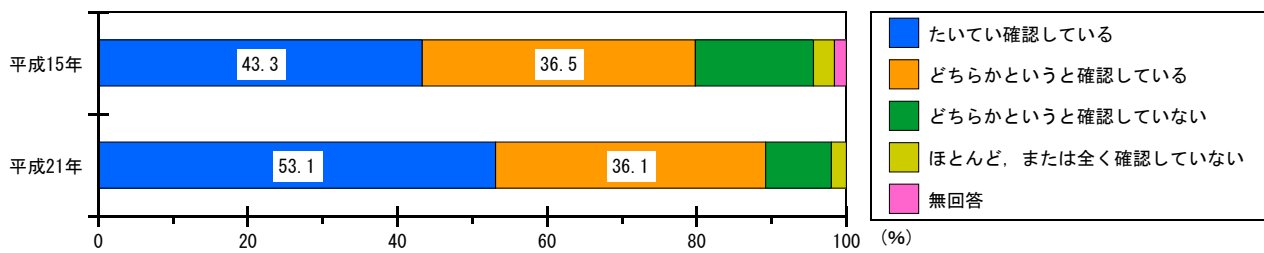


図6 原材料の情報

年齢別では、有意な差は認められなかった。

以上のことから、消費者は、食品購入の際には「消費期限・賞味期限」と「原産国や原産地」を確認し、次に「原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）」を確認して購入している。

平成21年は、「原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）」を確認する人の割合が増加している。

(2) 食品表示への不満

問 日ごろ、食品表示について不満を感じることはありますか？（〇は5つまで）

食品の表示については、「原産地表示がない」についての不満が最も多く、次いで「文字が小さすぎて見えない」、「表示の位置や言葉がまちまち」である。（図7）

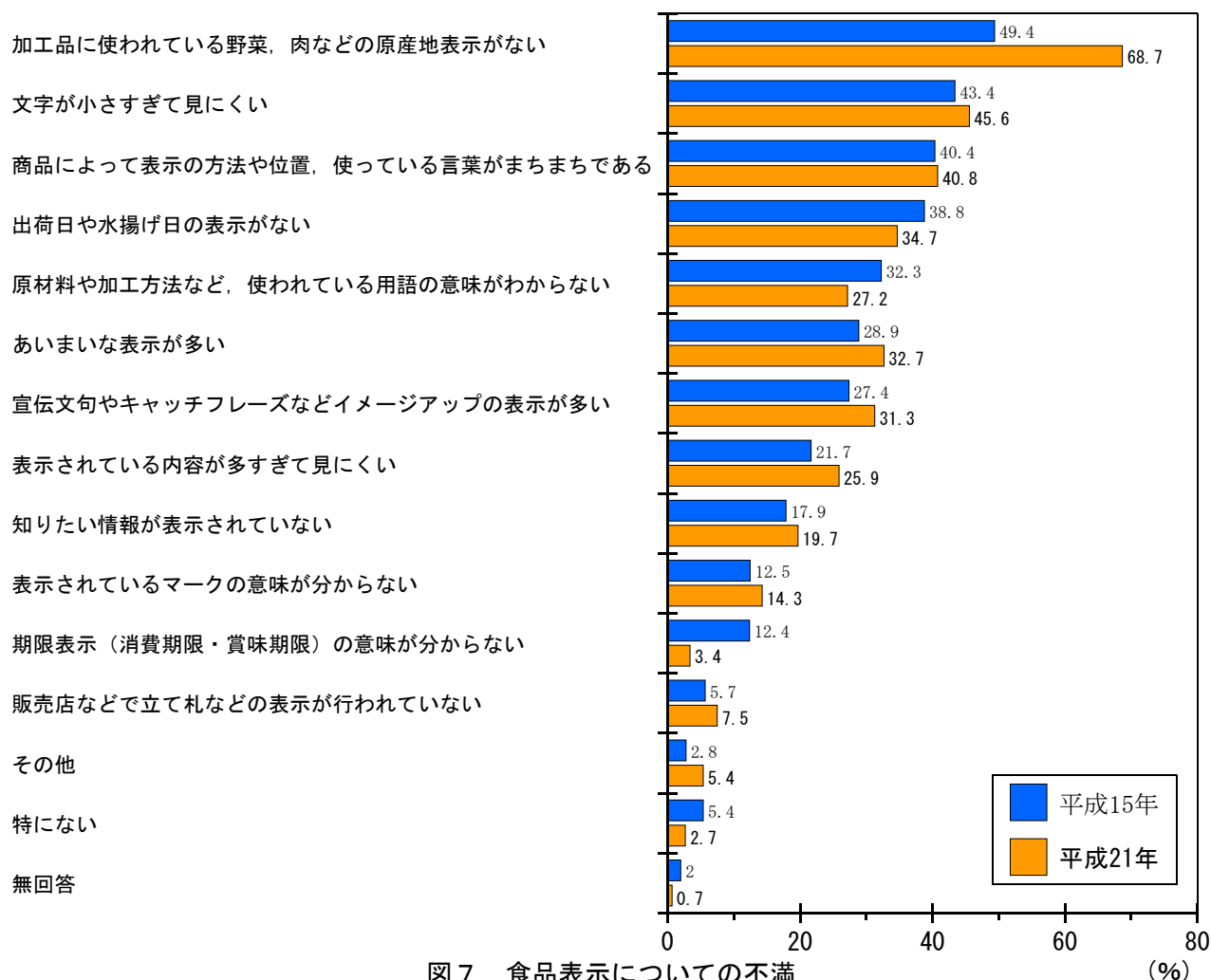


図7 食品表示についての不満

(%)

年齢別では、50歳未満と比較して50歳以上で「文字が小さすぎて見えない」、「表示されている内容が多すぎて見にくい」、「期限表示（消費期限・賞味期限）の意味がわからない」といった表示に関する不満が有意に高い。（図8）

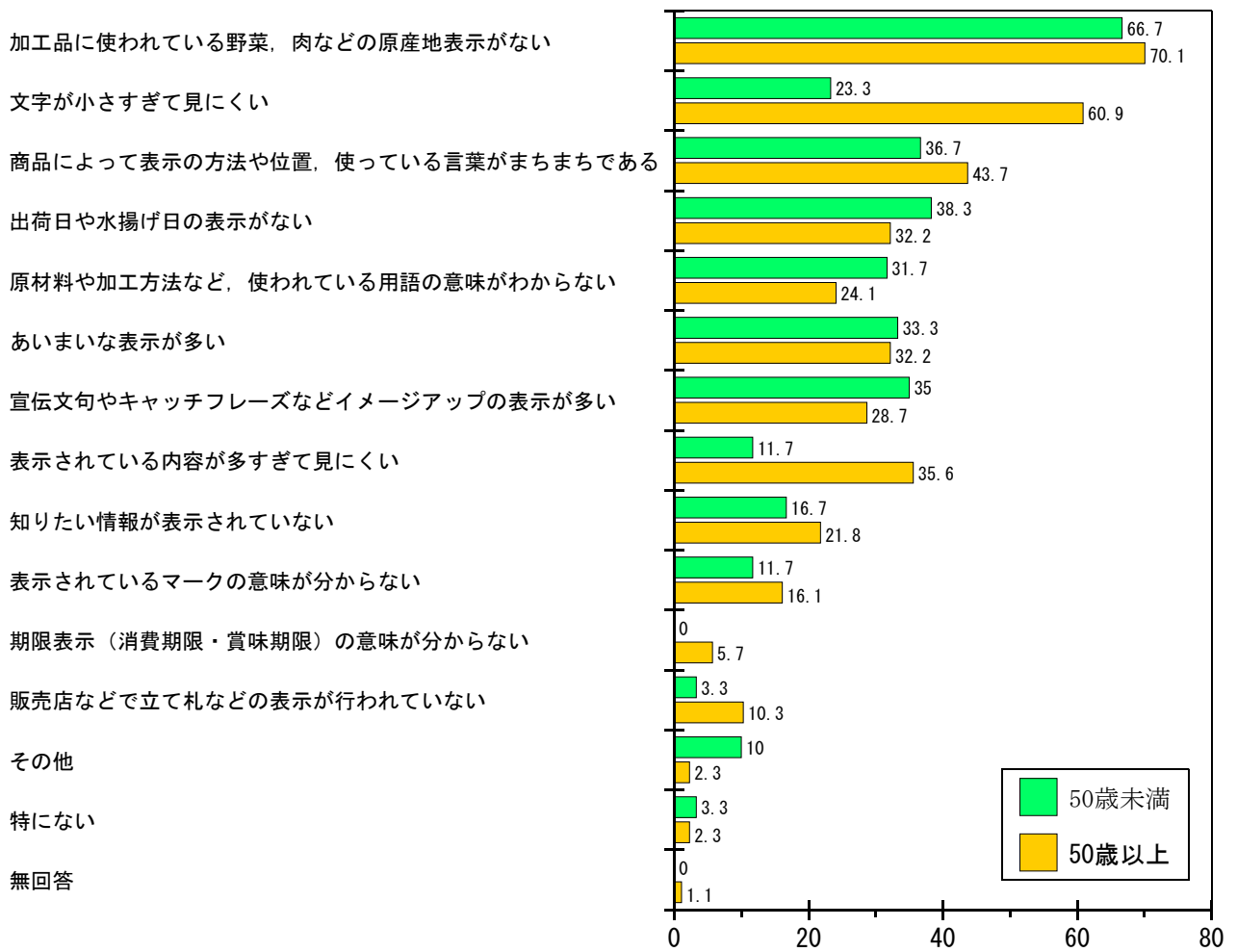


図8 年齢別の食品表示についての不満（平成21年）

(%)

3. 食品の安全性について

(1) 食品の安全性に対する不安感

問 あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか？（○は1つだけ）

食品の安全性に対して、「大いに不安を感じている」、「不安を感じている」と回答した人が平成15年に比して増加している。（図9）

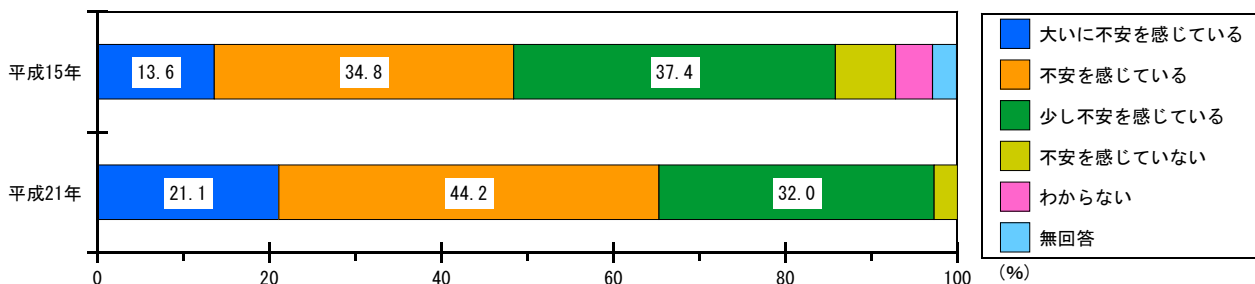


図9 食品の安全性に対する意識

ただし、「大いに不安を感じている」割合は、平成20年と比較すると半減しており、消費者の食品に対する不安感の高まりは落ち着きを見せてきている。（図10）

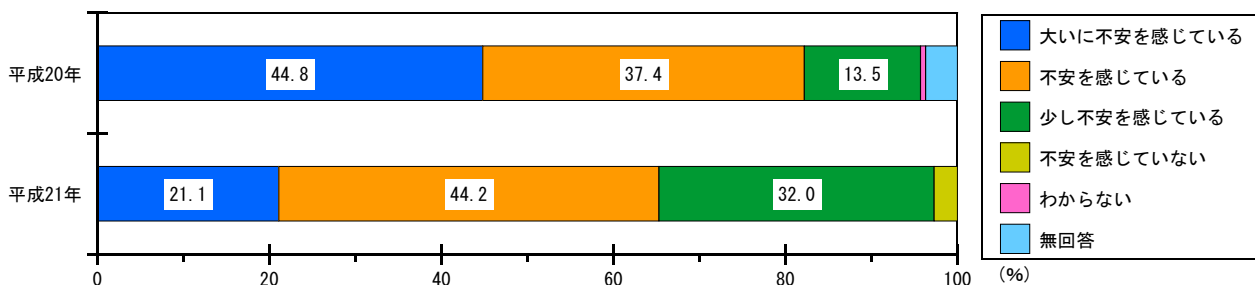


図10 食品の安全性に対する意識（平成20年との比較）

年齢別では、有意な差は認められなかった。

(2)特に不安を感じる項目

問 特に不安を感じていることは何ですか？（○は5つまで）

※ 前問で不安を感じていると答えた方のみ記入

項目別で比較すると、「輸入食品の安全性」、「食品添加物」、「食品表示の偽装」について、60%以上の消費者モニターが不安を感じており、また、平成15年より割合が増加している。特に「輸入食品の安全性」、「食品表示の偽装」は10ポイント近く増加しており、近年、不安感が強まっている。一方、「遺伝子組み換え食品」、「抗生物質の使用」、「アレルギー物質の含有」等は大幅に減少している。

(図11)

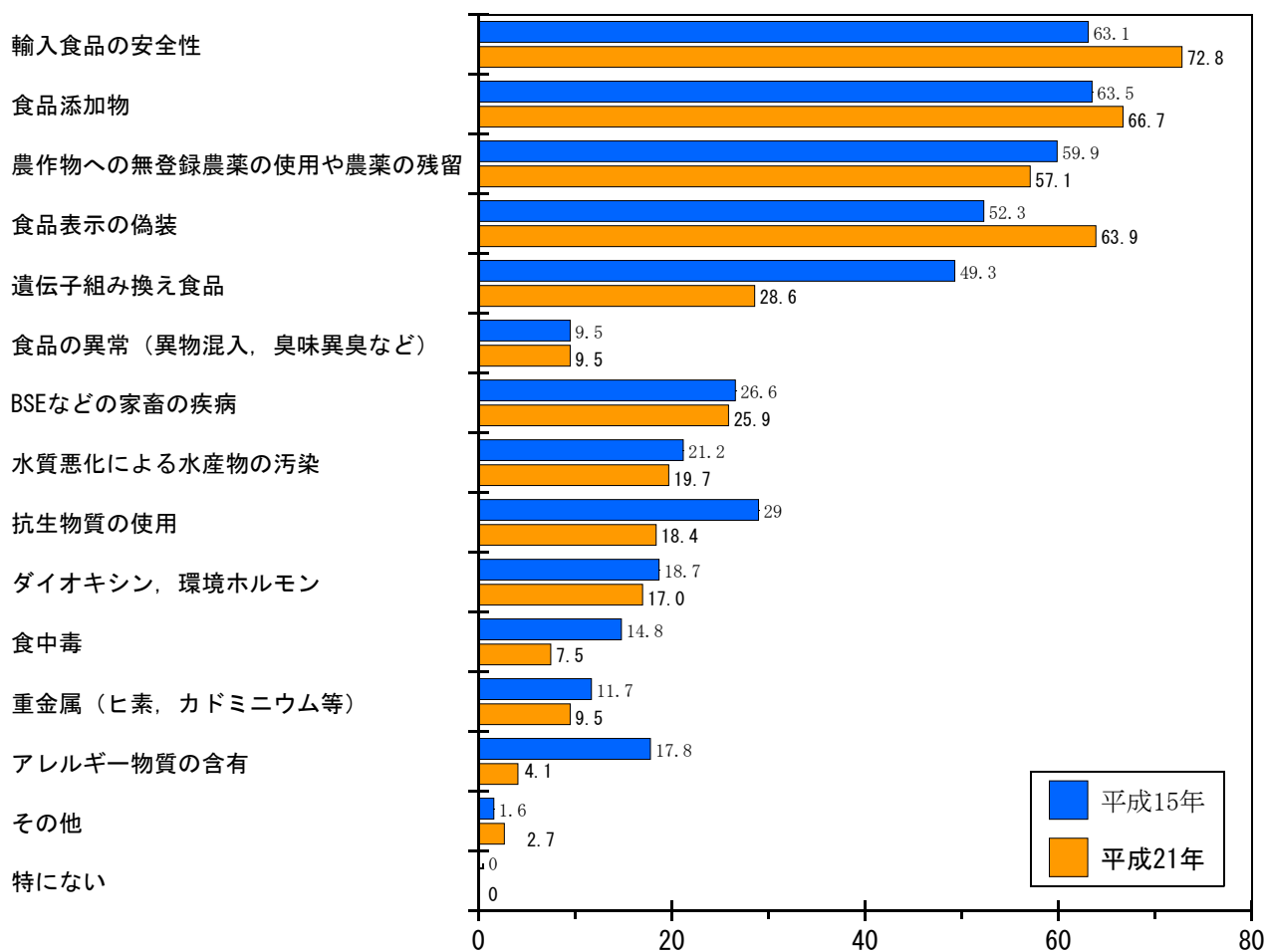


図11 特に不安に感じていること

(%)

年齢別では、有意な差は認められなかった。

内部用(関係者手持ち用) 参考グラフ

1. 食品購入時の行動

(2) 買い物についての考え方や行動

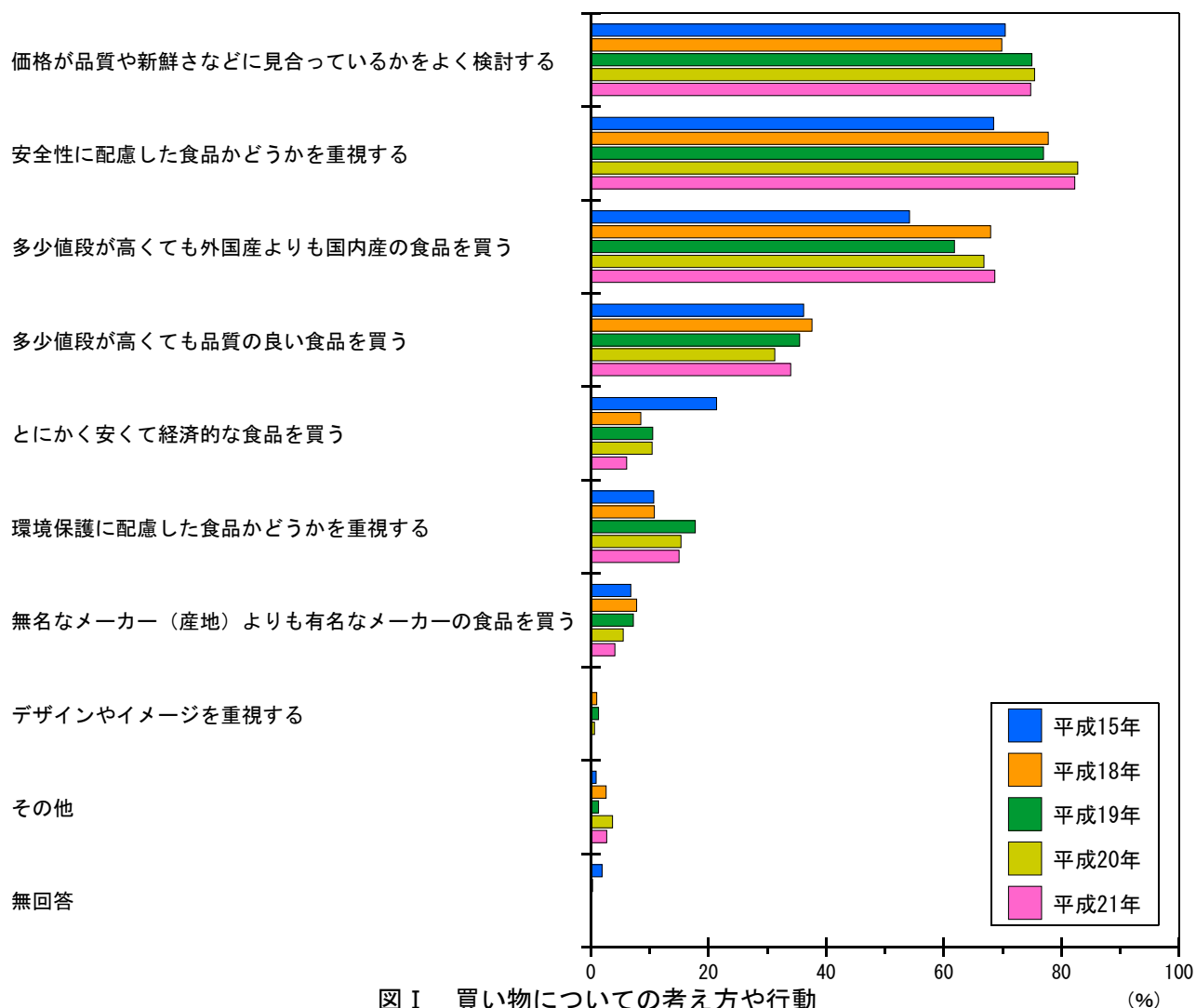
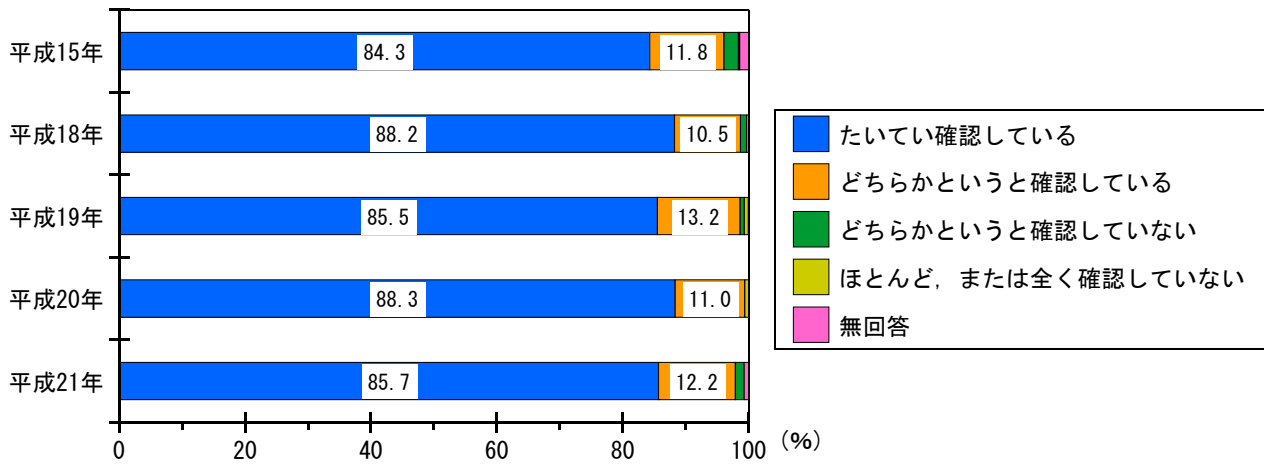


図 I 買い物についての考え方や行動

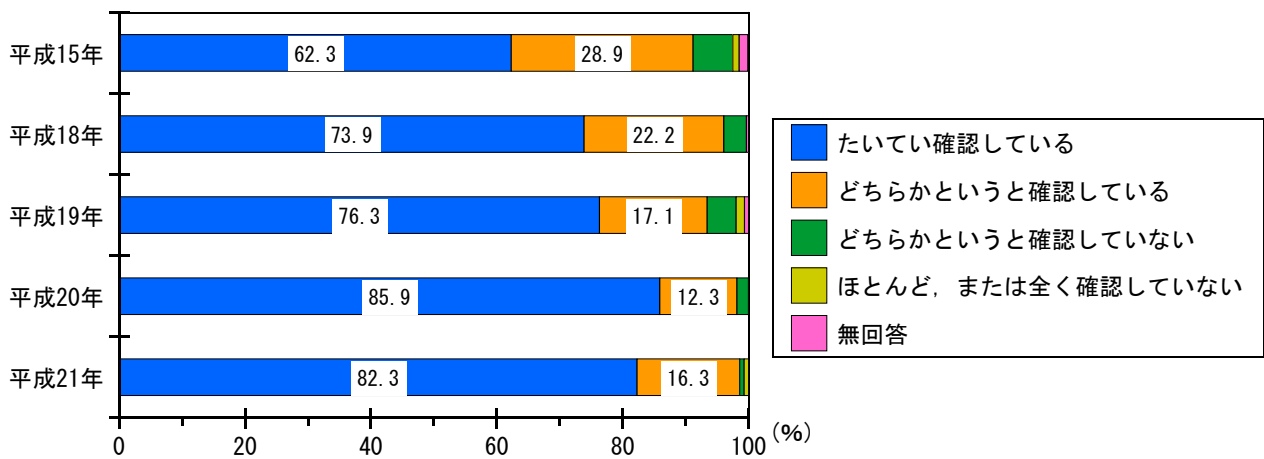
(%)

2. 表示の確認度と重視する点

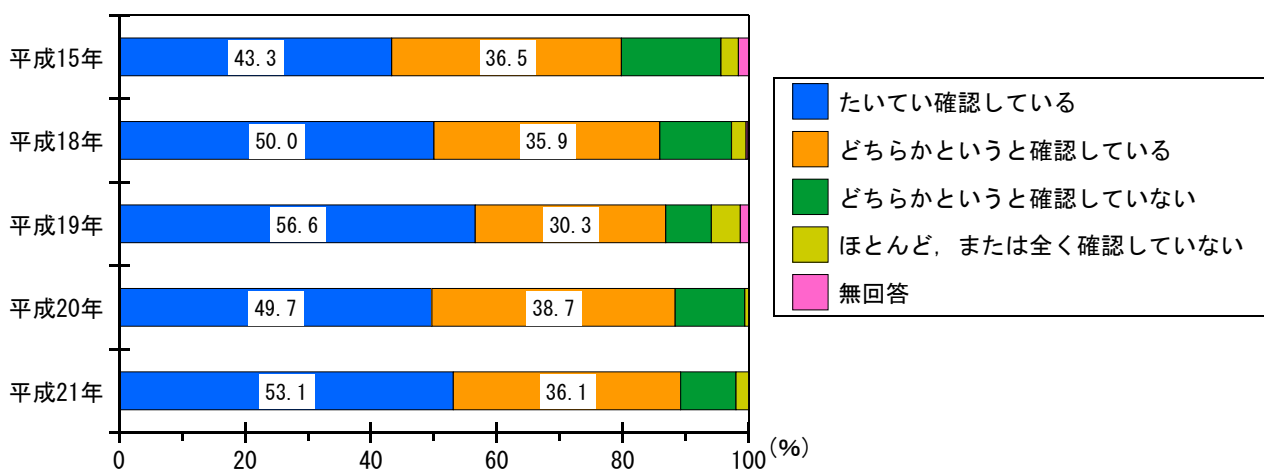
(1) 食品表示の確認頻度



図Ⅱ 消費期限、賞味期限の日付

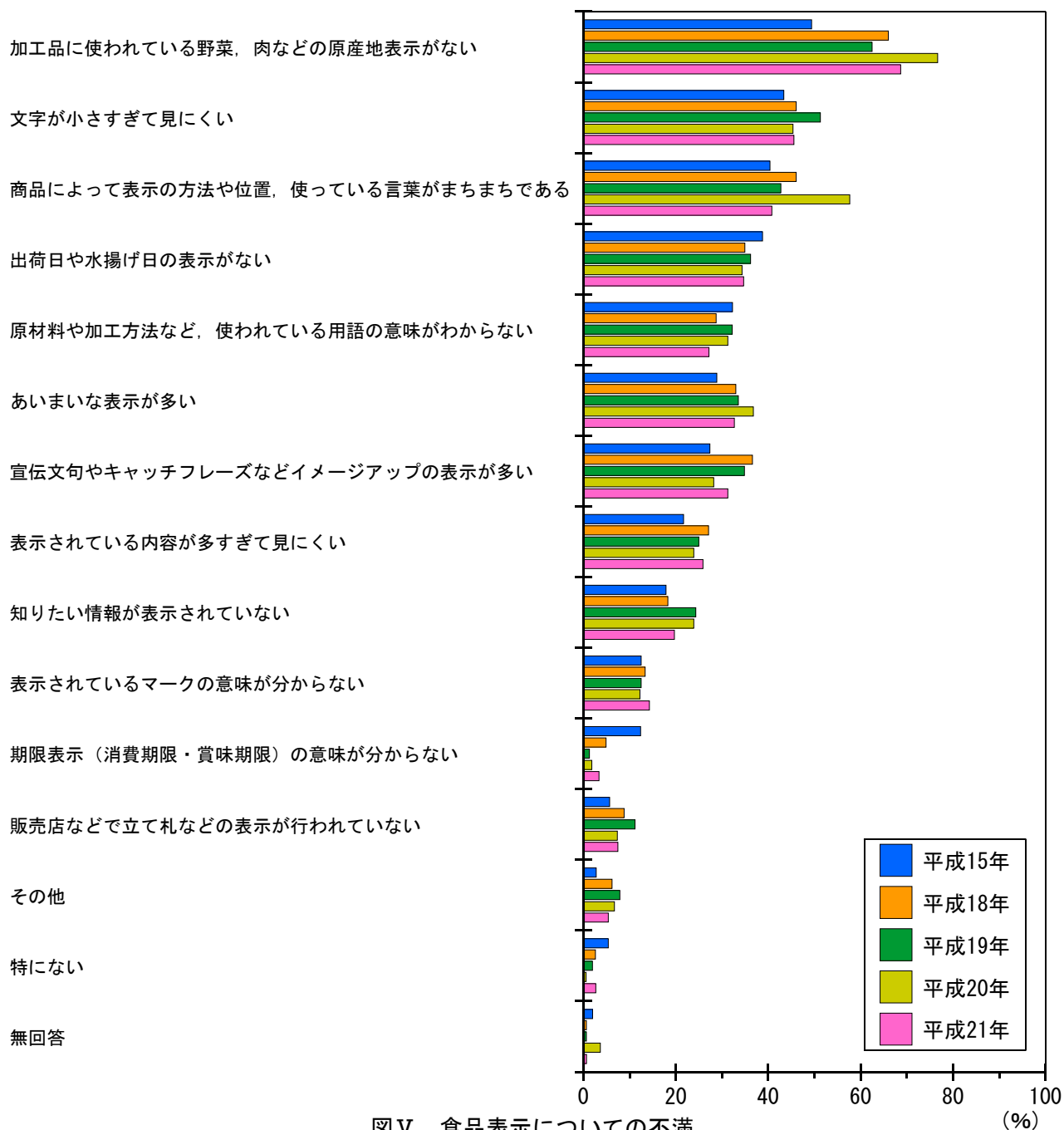


図Ⅲ 原産国・原産地や製造者の情報



図Ⅳ 原材料の情報

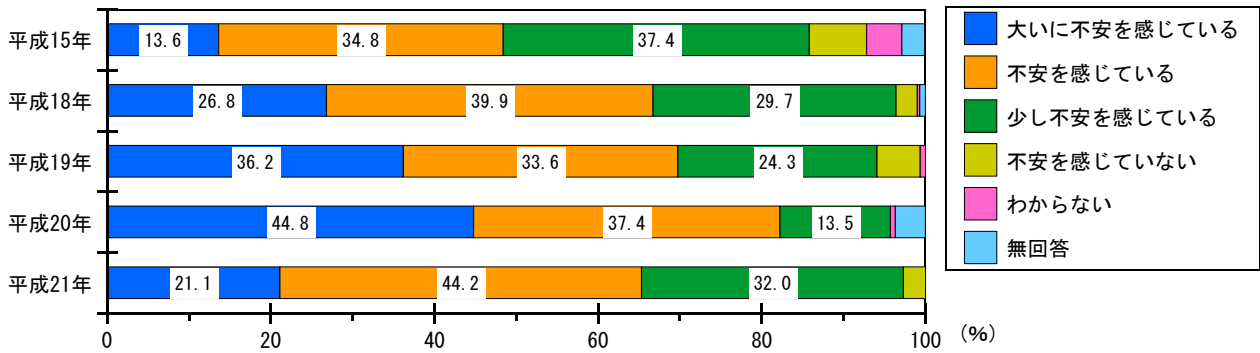
(2) 食品表示への不満



図V 食品表示についての不満

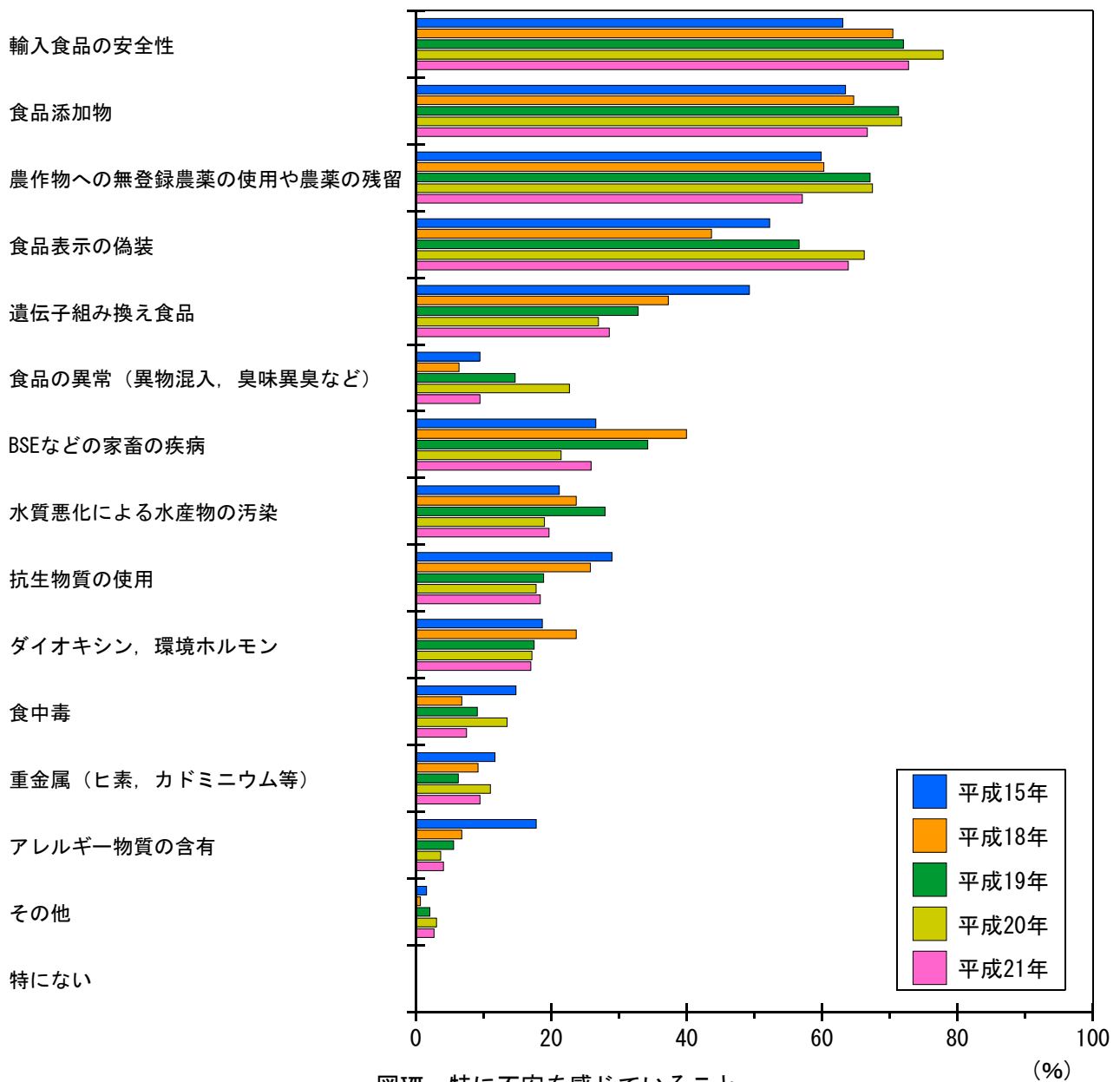
3. 食品の安全性について

(1) 食品の安全性に対する不安感



図VI 食品の安全性に対する意識

(2) 特に不安を感じる項目



図VII 特に不安を感じていること